

税務担当者200名に聞いた

“働きたい” “働きたくない” 職場の本音調査



調査背景

税務担当者が思う

✓「働きたい税理士事務所」

✓「働きたくない税理士事務所」

とは、それぞれどのような職場なのか、
疑問に感じておられる経営者様も多いのではないのでしょうか。

今回、当社では税務担当者200人を対象に職場の本音調査を実施いたしました。

調査対象の91.5%以上が1年以上の税務経験者のため、信憑性の高いデータが得られました。

税務担当者の

✓「採用を検討している」

✓「定着率を上げたい」

とお考えの経営者様は、ぜひ最後までお読みください。

調査概要

調査方法 : インターネットにてアンケート調査

調査対象 : 税務経験者

調査人数 : 250人（事前スクリーニング調査7,000人）

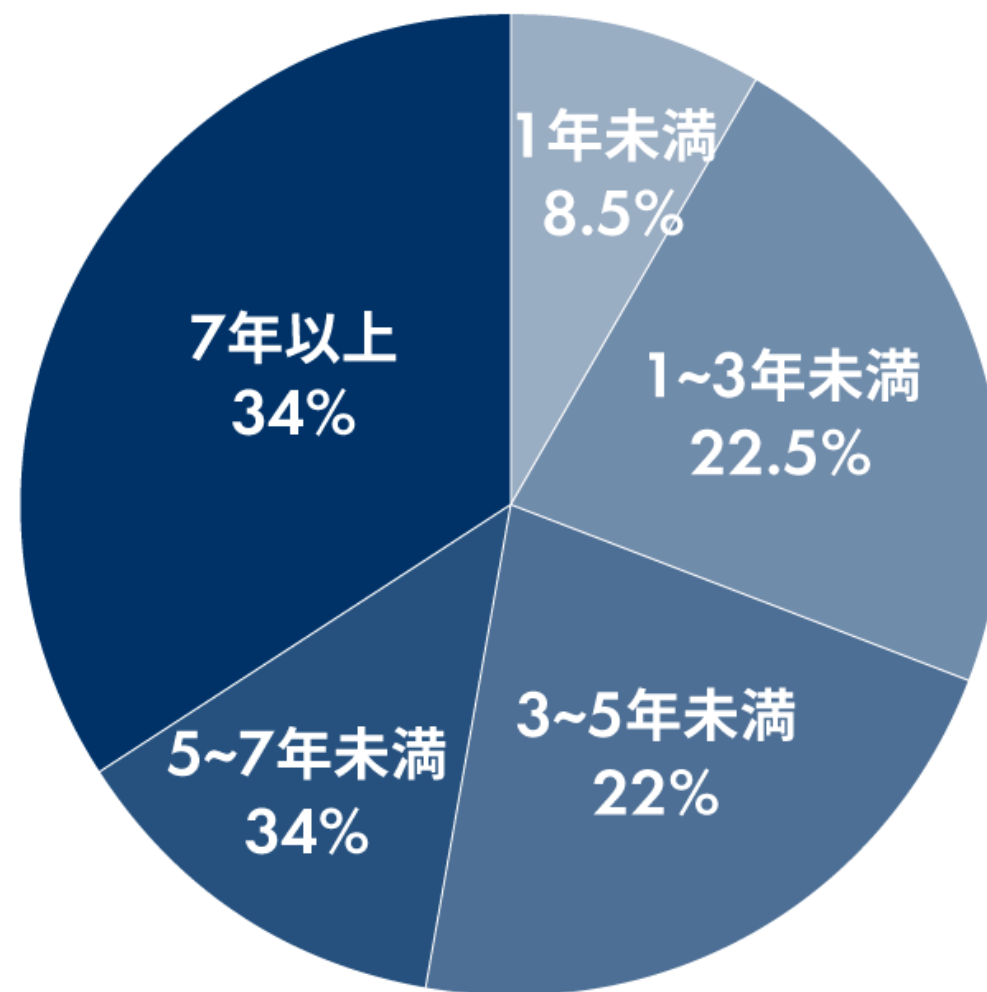
有効回答 : 200人

調査期間 : 2023年12月1日～12月12日

調査協力 : 一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会 賛助会員
アイブリッジ株式会社

調査対象者属性

調査対象の91.5%以上が
1年以上の税務経験者



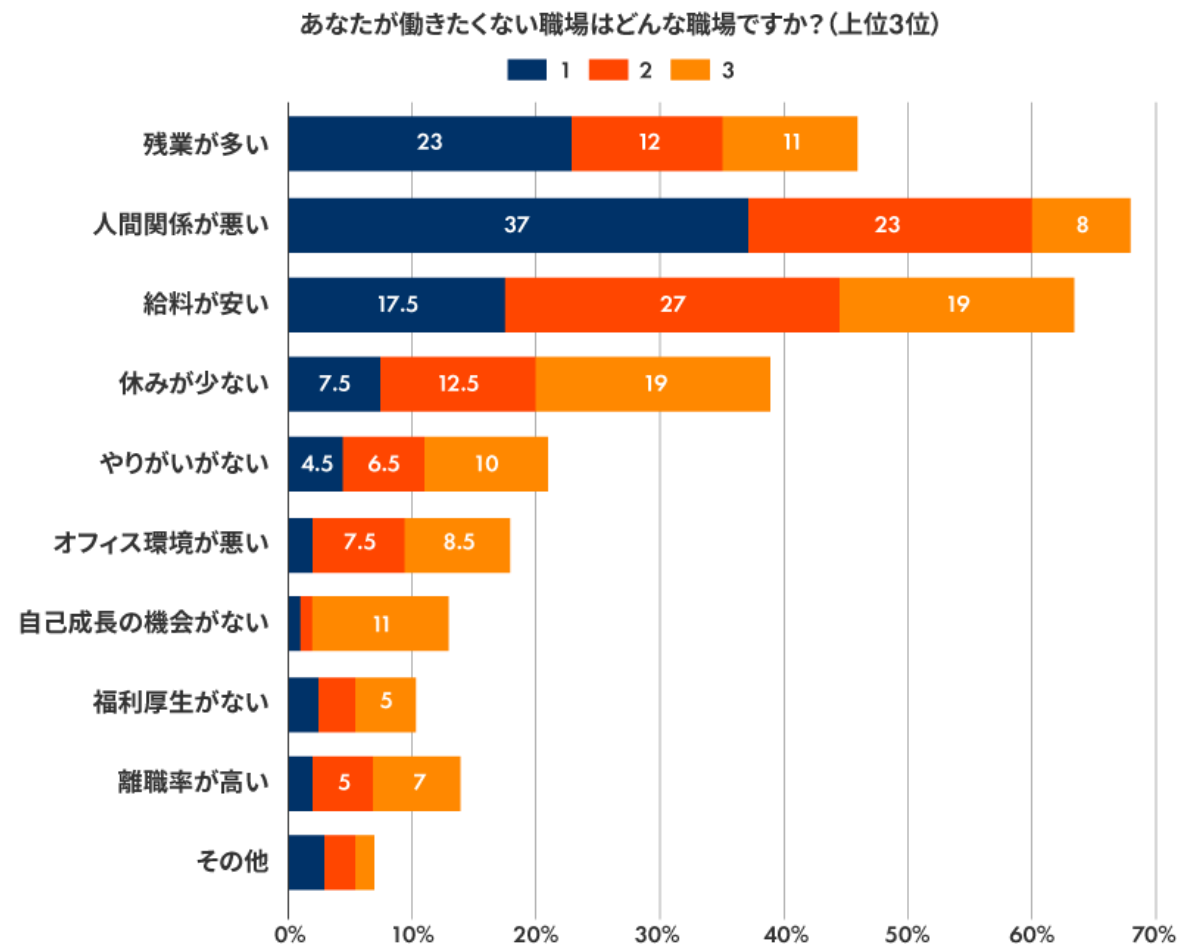
働きたくない税理士事務所の特徴（結果）

働きたくない職場環境TOP3

1位：人間関係が悪い

2位：給料が安い

3位：残業が多い



働きたくない税理士事務所の特徴（解説）

1位：人間関係が悪い

回答者の50%以上が人間関係に言及。
人間関係が悪いと仕事もし辛く、居心地も悪いとを感じるようです。

2位：給与が安い

1位と同様に50%以上が働きたくないと回答。
仕事量に対する給与が安いと感じた場合、大多数の人は離れていきます。
物価高にも対応した給料を検討すべきなのです。

3位：残業が多い

1位、2位と比べ低い数値ではあるものの、45%以上が回答。
現在の社会情勢や風潮から「**残業はすべきではない・したくない**」という方向に動いています。

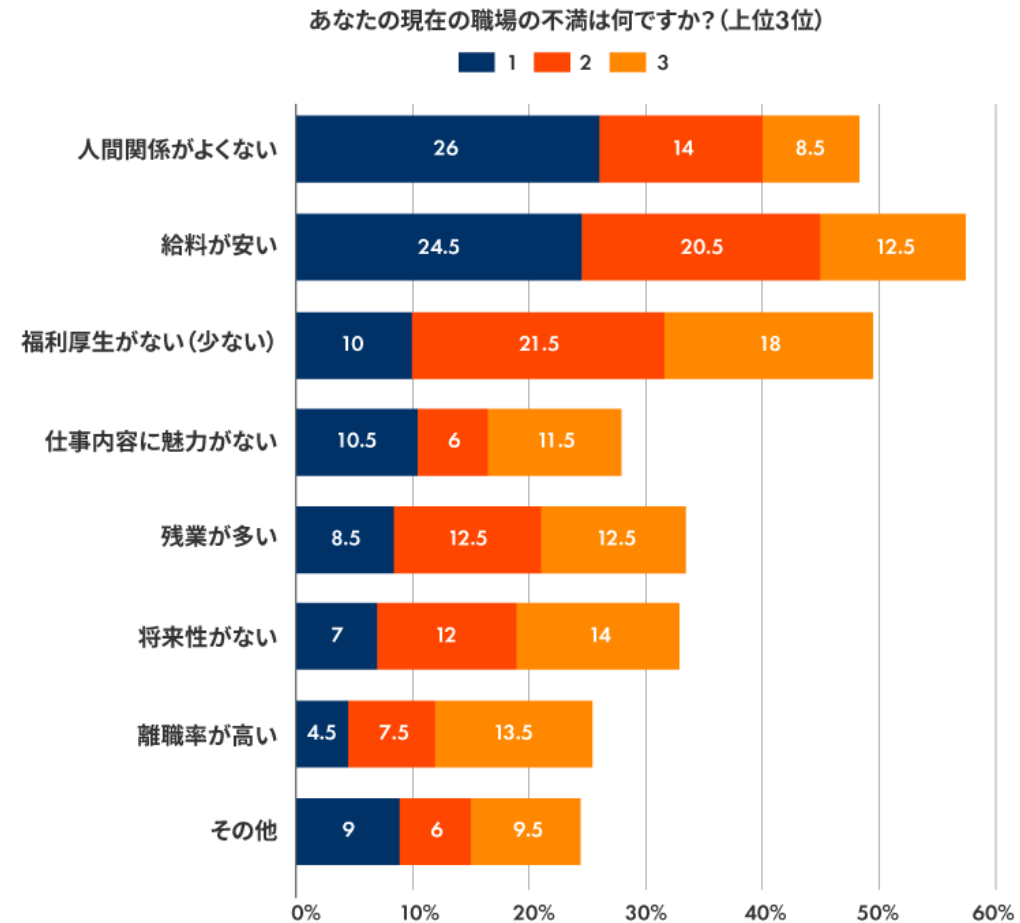
現在の職場への不満ランキング（結果）

現在の職場への不満TOP3

1位：給料が安い

2位：福利厚生がない（少ない）

3位：人間関係が良くない



現在の職場への不満ランキング（解説）

職場への不満は、働きたくない職場環境の回答とほぼ同じ結果が得られました。

「給料」「福利厚生」「人間関係」は、
税理士事務所への評価を左右する大きな要因のようです。

なお、上記3つのどの項目も約50%が回答しており、かなり拮抗しています。
どれか1つでも当てはまる場合は、改善の余地があると考えられます。

代表としては不満ではないだろうと思っけていても、
税務担当者が不満を感じていることはよくあることです。

事務所内の不満については、無記名アンケートを実施したり、
それとなく探りを入れたりしてどの程度不満があるのか確認してはいかがでしょうか。

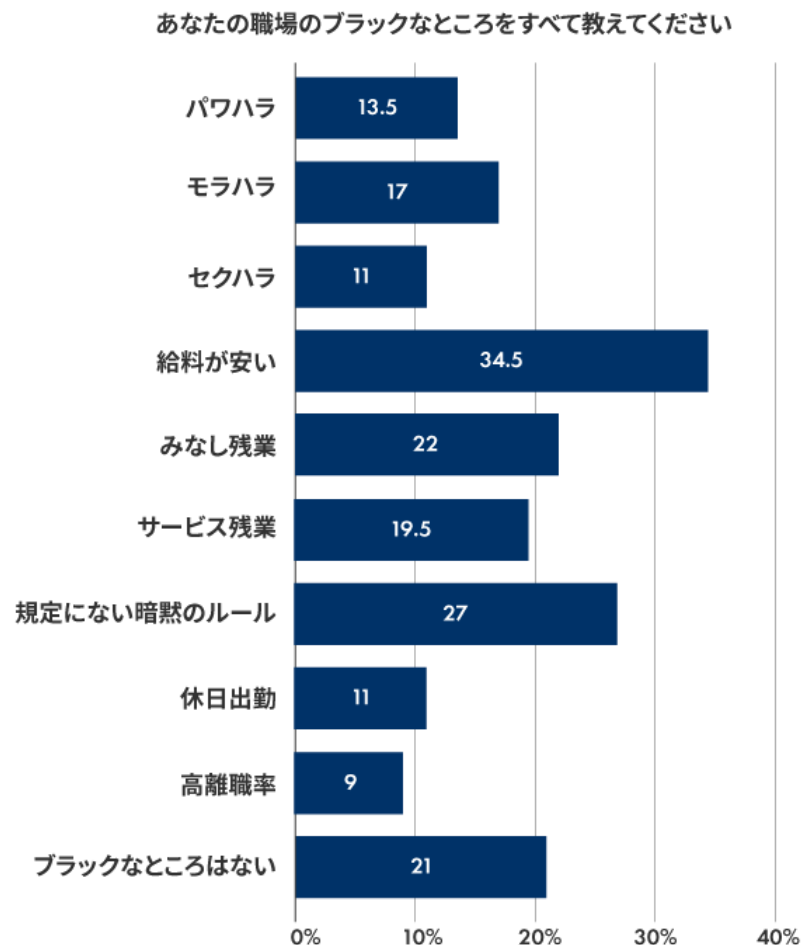
現在の職場へのブラックポイント（結果）

ブラックポイントTOP3

1位：給料が安い

2位：規定にない暗黙のルール

3位：みなし残業



現在の職場のブラックポイント（解説）

1位：給料

給料が税務担当者のモチベーションに直結していると言って差し支えないでしょう。

2位：暗黙のルール

たとえば

「面接時点では告知しなかったけれども、繁忙期には土曜日も出勤する」

「電話はパートスタッフ（または正社員）が取る」などです。

この点については**内定時点での伝達や、作業のマニュアル化と周知の徹底**を行うことで回避できるでしょう。

3位：みなし残業

これは給料や残業に紐づく項目です。

残業しても給料に結びつかないため、ブラックポイントと感じているのかもしれませんが。

なお、「ブラックなところはない」との回答も一定数存在しています。

仮に不満があったとしても、ブラックとまでは感じていない税務担当者もいるようです。

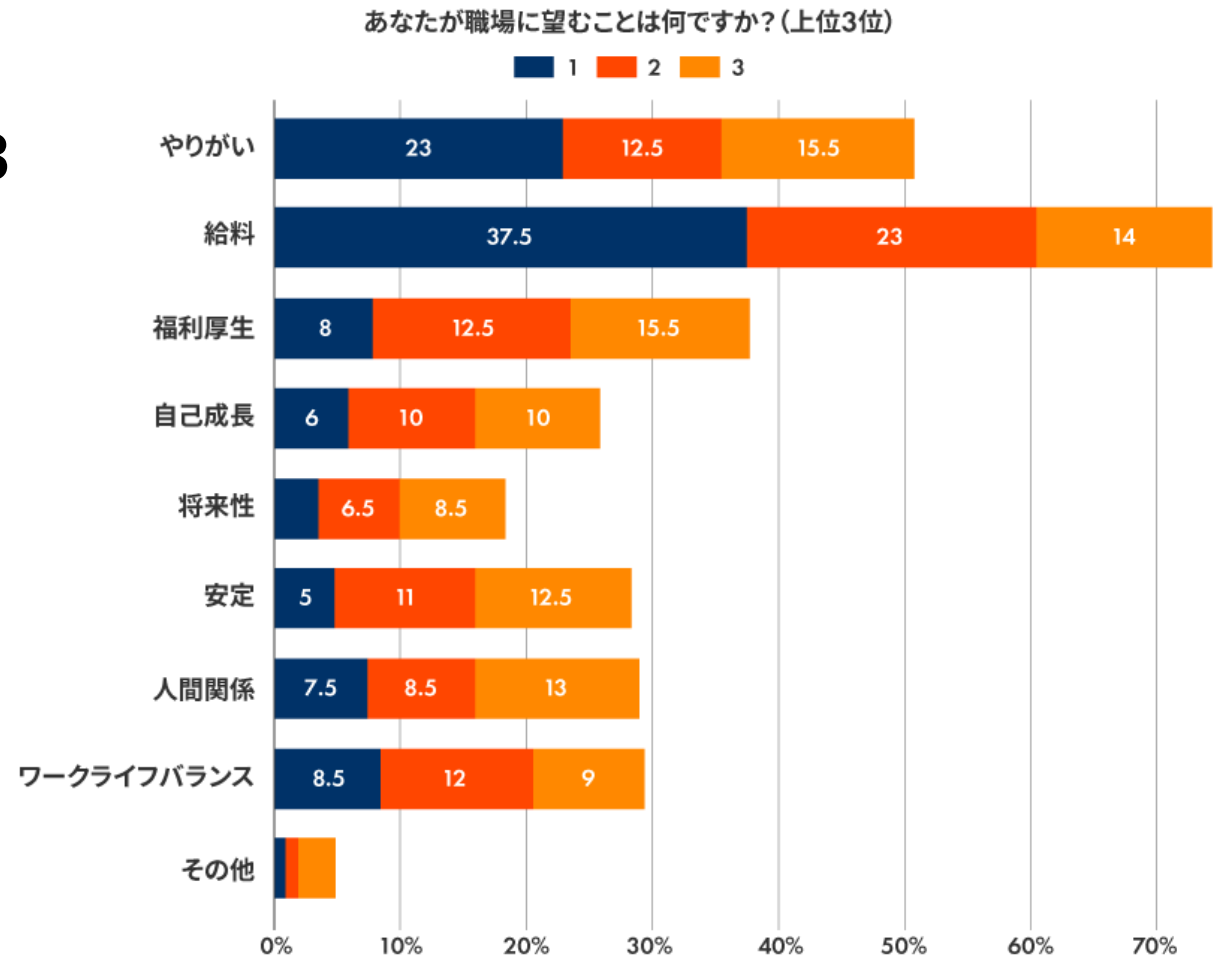
働きたい税理士事務所の特徴（結果）

働きたい税理士事務所の特徴TOP3

1位：給料

2位：やりがい

3位：福利厚生



働きたい税理士事務所の特徴（解説）

給料や福利厚生は「働きたくない」「不満」でも着目されていた項目です。
その点、働きたい職場で着目されるのは当然でしょう。

ところが**2位には「やりがい」**がランクインしています。
「働きたくない」「不満」では4位以下だった項目ですが、
ここに来てランクアップしました。

やはり税理士事務所に入職するからには
「高度な仕事に携わりたい」「もっと知識や経験を積みたい」
と考える税務担当者が多いのではないのでしょうか。

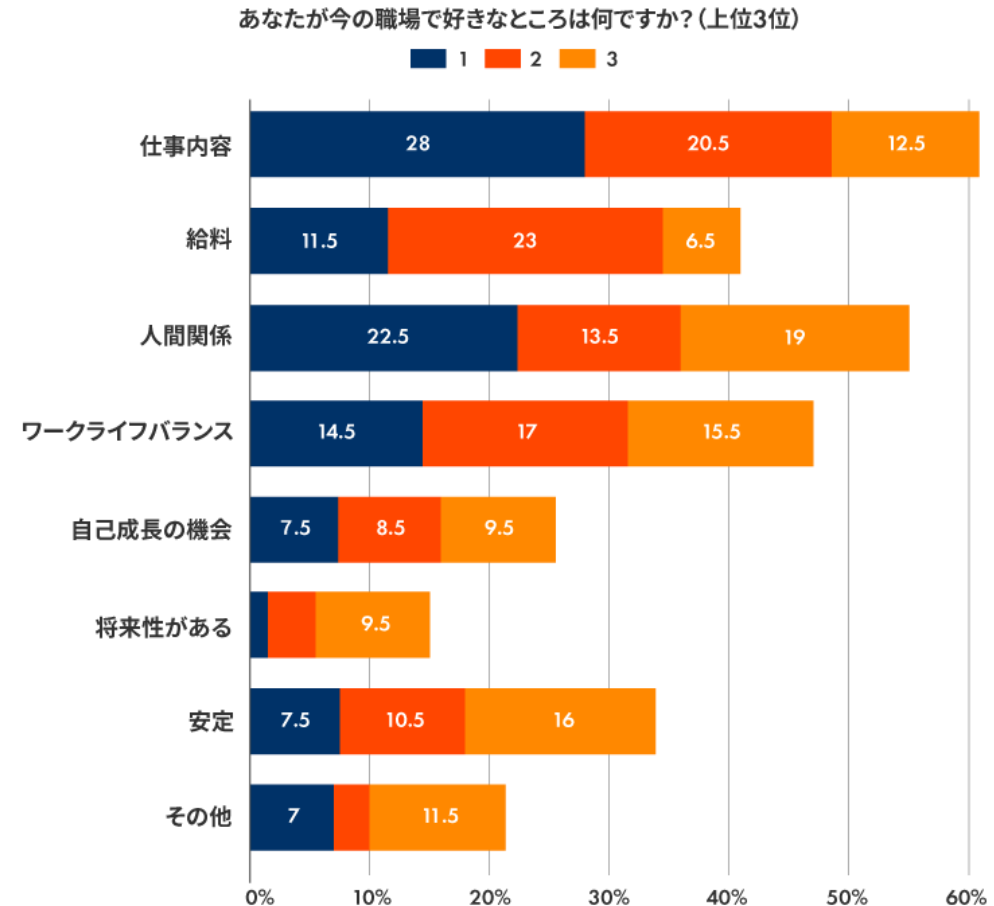
現在の職場の好きなところ（結果）

職場の好きなところTOP3

1位：仕事内容（やりがい）

2位：人間関係

3位：ワークライフバランス



現在の職場の好きなところ（解説）

これまで常に上位3位にランクインしていた「給料」が外れ、
「やりがい」「人間関係」「ワークライフバランス」が上位を占める結果に。

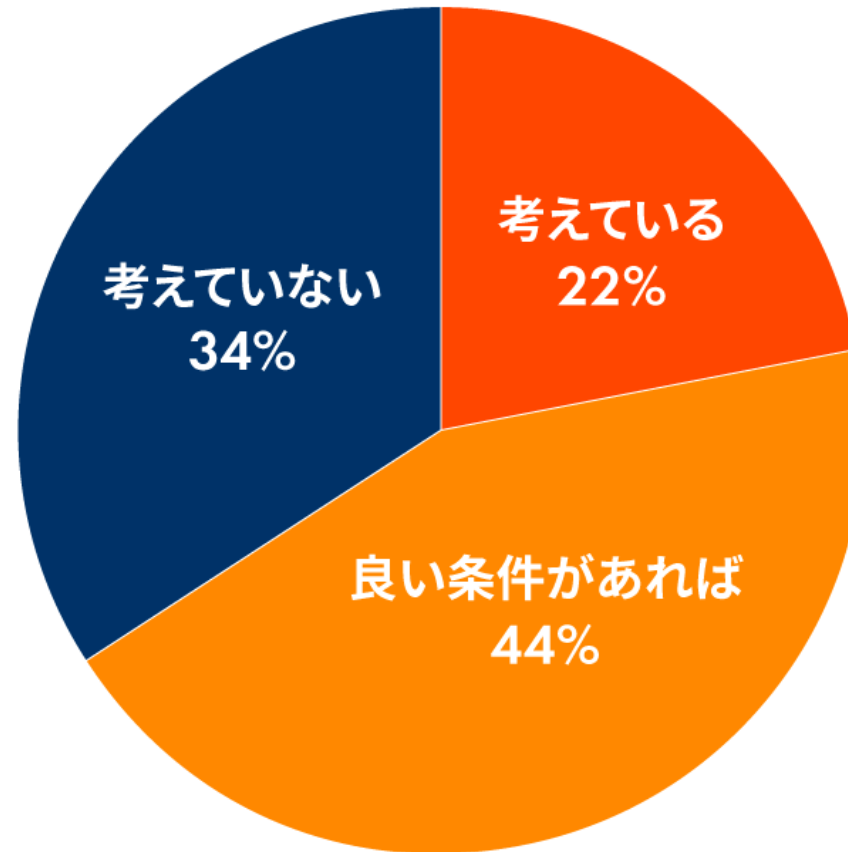
特に「やりがい」は60%以上の人が回答しており、仕事内容に満足していることが窺えます。

なお「ワークライフバランス」は言い換えると「残業が少ない」ということでもあります。
残業が少ないことも好きなポイントに入ります。

残業を減らすためには業務フローの改善や人員増加などが必要になります。
整備するには時間も資金も必要ですが、一人前になった税務担当者が数年ごとに辞めていくよりも、**定着して長く働き続けてくれた方がトータルで見れば安く済む**でしょう。

転職を考えている人はどのくらい？（結果）

税務担当者の**66%**が
「転職を考えている」
「良い条件があれば」
と回答。



転職を考えている人はどのくらい？（解説）

税務担当者の66%が転職を検討中。

現在転職を考えているかどうかを尋ねたところ、
税務担当者の66%が

「転職を考えている」「良い条件があれば」
と回答しています。

実に半数以上の税務担当者が転職を検討していることになり、
離職予備軍が非常に多いことを示しています。

「うちの税務担当者は大丈夫」
と以为っていても、水面下で転職の準備を進めているかもしれません。

転職を考えていない人が転職しない理由（結果）

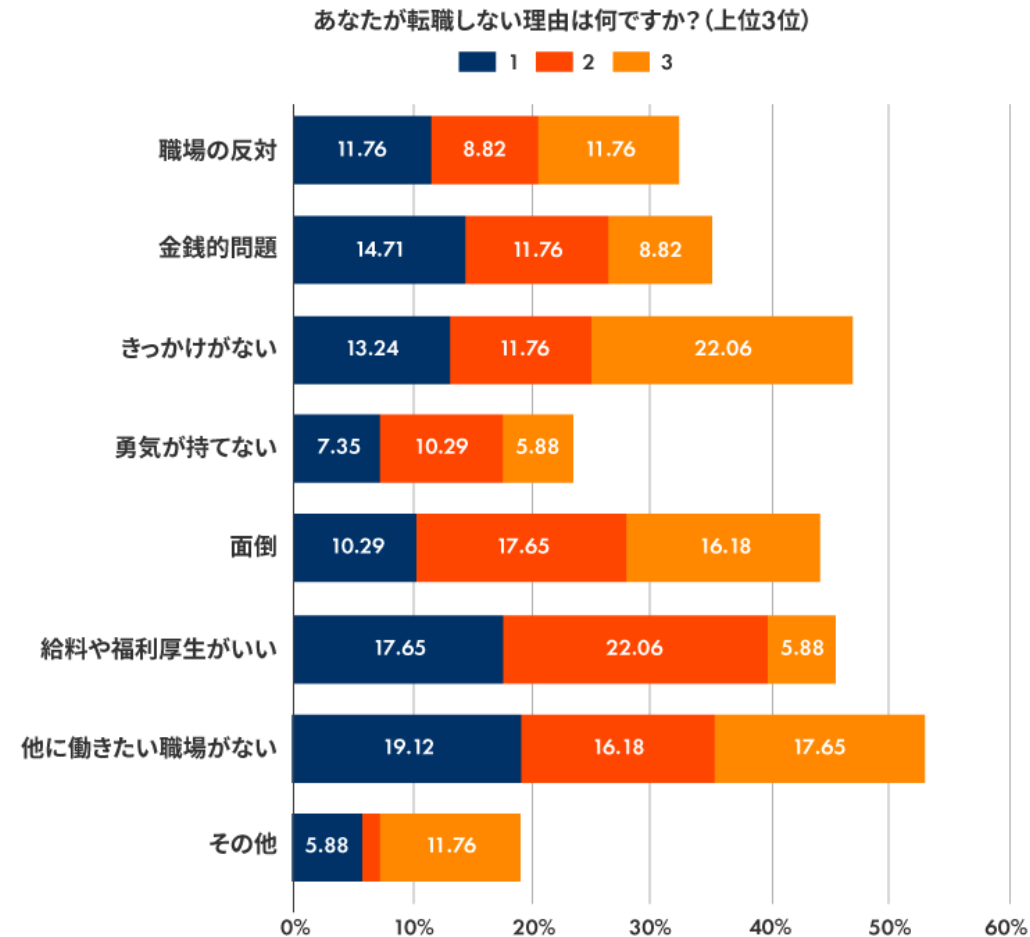
転職しない理由TOP3

1位：他に働きたい職場がない

2位：きっかけがない

3位：給料や福利厚生が良い

※「転職を考えていない」と回答した34%を対象



転職を考えていない人が転職しない理由（解説）

「他に働きたい職場がない」「きっかけがない」ということは、裏を返せば他に**魅力的な税理士事務所**と**きっかけさえあれば転職を考える**、ということでもあります。本格的に転職を検討する時が来れば、躊躇なく去ってしまうでしょう。

税務担当者の**定着率アップ**を目指すには、より魅力的な税理士事務所にしていく必要があるのです。ちなみに、転職を考えていない人が今の職場で好きなところでは、

- **1位：仕事内容（やりがい） 40票 59%**
- **2位：人間関係 38票 56%**
- **3位：ワークライフバランス 33票 49%**

回答が得られており、「現在の職場の好きなところ」と全く同じ結果になり、あらためて「やりがい」「人間関係」「ワークライフバランス」の重要性が示されました。

働きたい・定着率の高い税理士事務所とは？！

これまでの結果をまとめると…

- 働きたくない職場と現在の職場への不満は一致している
- 働きたい職場と現在の職場の好きなところは乖離がみられる
- 働きたい魅力的な職場の条件は

「給料」 「やりがい」 「福利厚生」 「人間関係」 「ワークライフバランス」

働きたい・定着率の高い税理士事務所とは？！（解説①）

働きたくない職場と現在の職場への不満は

「人間関係が悪い」「給料が安い（福利厚生が充実していない）」「残業が多い」
上記いずれかに当てはまる場合は、**離職率を高めている可能性**があるでしょう。

一方で、働きたい職場は

「給料」「やりがい」「福利厚生」であるのに対し、
現在の職場の好きなところは
「やりがい」「人間関係」「ワークライフバランス」という結果になりました。

このデータから、**現在の職場においても「給料には満足していない」**ことが分かります。
しかし「やりがいが高い」「人間関係が良好」「ワークライフバランス」などが整っていれば、
一定の定着率が保てるとも考えられます。その上で給料も見合えば、人材に困ることはないでしょう。

働きたい・定着率の高い税理士事務所とは？！（解説②）

転職を考えていない人のデータでも、その主な理由が

「他に魅力的な職場がない」ことや「きっかけがない」であることから、
現在働いている人が今後転職する可能性は大いにあり得ます。

アンケート結果により、働きたい職場に求められる主な条件は

「給料」「やりがい」「福利厚生」「人間関係」「ワークライフバランス」と分かりました。

これらの点を踏まえつつ、より魅力的な職場づくりができれば差別化につながり、
人材が集まる税理士事務所を作ることができるでしょう。

働きたい・定着率の高い税理士事務所とは？！（解説③）

最も手早く結果につながるのは「給与アップ」でしょうが、
その他にも

「任せる仕事の範囲を広げる（やりがいアップ）」

「税理士試験前にまとまった休暇が取れる有給制度を設ける（福利厚生の実充）」

「社員旅行などで社員とのコミュニケーションを図る（人間関係を良好に保つ）」

「残業を推奨しない・人員を増やす（ワークライフバランスの改善）」などの
取り組みを始めてみてはいかがでしょうか。

これらは一例にすぎません。

ぜひ貴事務所に合った手段で「魅力的な事務所」を目指してください。

代表先生・採用担当者の方へ

ミツカルは事業開始3期目にして
300を超える税理士事務所様の採用支援を
お手伝いしてまいりました。

- ✓即戦力を採用したい
- ✓採用費を削減したい
- ✓スタッフの定着率を上げたい

ミツカルを使って
採用課題を解決しませんか？



ここをクリック

税務担当者の方へ

(求職者の方へ)

ミツカルは審査を通過した
“働きたい”ホワイト税理士事務所の求人を
多数揃えております。

- ✓今の事務所に疑問がある
- ✓求人情報がみてみたい
- ✓今より条件の良い事務所があれば知りたい

そんな方はぜひミツカルで
理想の職場を探してみませんか？



ここをクリック